

平成31（令和元）年度 障がい者団体助成事業 報告

番号	団体名	事業名	事業の目的・概要	助成金
1	一般社団法人 障がい者アート協会	障がい者アート作品を使用したノベルティサンプル制作	全国の企業に障がい者支援の活動内容を知ってもらい、障がい者アートの活用を促すための広報活動・営業活動をおこなっている。活動内容を紹介する小冊子と、障がい者アートを活用してどのような商品やノベルティグッズを作成できるのか伝える企業向けサンプル作成と、それらを郵送するためのクリアファイル・封筒の作成をおこなった。	191,000
2	一般社団法人 Diversity A.C. 千葉	ジャパンパラ応援プロジェクト	パラアスリーの国内の大きな大会は遠方で実施されることが多いため、選手の保護者たちは実際に現地に赴いて応援するのは金銭的に困難な状況だった。そのため、交通費等の援助をおこなうことで日本屈指の大会で活躍する選手たちを、選手の家族が応援することができ、選手にとっても有意義な大会にできる。	200,000
3	社会福祉法人ぶどう ロゴス点字図書館	中途失明者のための点字教室	中途失明者のための点字教室を開催している。予定していた教室は休講することなくすべて実施できた。当初2名だった受講者も2019年9月から1名加わり現在は3名となった。教室は、生活相談や居場所作りにも役立っている。今後も近隣の自治体をはじめ様々な機関に積極的にはたらきかけ、新規受講者を増やして行きたい。	197,760
4	ブーケ（若い女性オストメイトの会）	ブーケ（若い女性オストメイトの会）20周年記念イベントin神戸	ブーケが発足した地、兵庫県で、会員や、日ごろ協力を得ている医療従事者、ストーマ装具関連企業の方々を交えての交流会を開催した。ブーケが発行する冊子に寄稿しているフリーアナウンサーの中井美穂氏が司会を担当した。また、団体設立当初からの会報誌を含む資料や歴史年表の展示、協賛企業の製品紹介、ストーマケア相談コーナーの設置などをおこなった。参加会員が医療従事者や協賛企業と気軽に交流できて最新の知識を得られる場を設けた。	200,000